

令和四年 日記抄

1	正月三ヶ日開館 第一展示棟東扉鍵一式交換 穂高東中学校生徒特別支援 学級「原立守男展」鑑賞 和歌山県立美術館より「坑 夫」《女の胸》返却される 穂高東中学校生徒「篠田守 男展」(以後全学年鑑賞 職員会(以後毎月) 山本豊市乾漆像調査・長岡 造形大、信州大 雇用調整助成金申請 「篠田守男展」最終日(10 /9)
2	美術館会議・審議委員会書 面審議とし資料郵送 「篠田守男展」作品撤出 「日本美術院の作家たち展」 第二展示棟で始まる 県「新型コロナ蔓延防止等 重点措置」三月六日まで延 長対応 第五回理事會 本日より五時閉館の夏時間 避難訓練 第一展示棟のブラインドー 機閉館後落下 篠田守男作品二点寄贈契約 なる
3	来年三月の安曇野工業会展 説明と打ち合わせに出向く 辞令交付・代表理事訓辞 館報発送作業開始 休館日、館庭の立ち木伐採 杜江館《宮内氏像》特別展 示
4	碌山館他屋根瓦点検 碌山館近美の日展に合わせ碌 山館に守衛の文展資料展示 第一百十二回碌山忌・入場無 料 郡司美枝氏による講演、同
5	氏に《宮内氏像》寄贈感謝 状贈呈 《女》小品(ブロンズ)販 売見本をグズベリーハウス 内に設置 監事會・令和三年度会計監 査 第一回理事會 事務棟西扉改修工事始まる 笹村草人作《茉莉の首》 山田文詠氏と寄贈契約なる 笹村草人作《陸子の首》 山田陸子氏と寄贈契約なる 二本福治元理事ご逝去 東穂高中学校二学年生徒見 学、生徒有志館庭写生 令和四年度定評議員會 春の奉仕作業四十名(東中 十二名) 修復研究所21による《女》 のブロンズ補彩(二日間) 碌山作品の3Dスキャン グ 県博協に顕彰候補者申請書 提出 企画委員會 紺綬褒章上申 本日より博物館学芸員実習 二名 安曇野市商工会入會 有明高原寮生徒奉仕作業 クラウドファンディングチ ラシ送付ボランティア作業 穂高東中生徒職場体験 本日より碌山館修繕費用を クラウドファンディングで 募る 第二展示棟「中村屋サロン の作家たち展」始まる 穂高西中学校生徒職場体験 等々力町区有志による館庭 除草ボランティア 有明高原寮より矯正教育に 貢献したとし感謝状を受け る
6	「粘土に親しむ」美術講座 参加者十五名 講師丸山と 志江氏 教員による異業種体験研修 一名 本日でクラウドファンディ ング終了一〇八八名の支援 あり 所賛太顧問日本博物館協会 顕彰一号に決定される 県法務課・法務係による運 営組織及び事業活動の立入 検査 第三回理事會 文化庁による登録有形文化 財候補実施調査(グズベ リーハウス・美術の倉) 有明高原寮生徒による奉仕 作業 古藤正雄関係資料古藤多彦 氏と契約なる 県の「信州の安心なお店」 認証継続 クラウドファンディングの 礼状・領収書等発送作業開 始 豊科南中学校生徒職場体験 グズベリーハウスにだるま ストープ設置 市の活性化事業にて館庭の プロダクツメンテナンス研修 會 朝の落葉掃きボランティア 開始 旅行会社へ体験旅行のプレ ゼン 本日より四時閉館の冬時間 夕方五時より八時まで秋の 紅葉ライトアップ 碌山館内の彫刻・資料第二 展示棟に展示移動 本日より清水建設による碌 山館修繕工事一ヶ月の予定 で開始
7	官報第八五三号に寄附者宮 内寛子氏紺綬褒章授与と公 報される 穂高東中学校生徒による落 ち葉掃き清掃増員される ストープを囲んで「碌山の 兄・穂一を語る」講師望月 雄内氏 堀金小学校学校ミュージア ムに彫刻二点持参し学芸員 解説 高坂邦彦元理事ご逝去 本日で朝の落ち葉掃きボラ ンティア終了(二十九日 間) 豊科南中学校ミュージアム に彫刻二点持参し学芸員解 説 本日でクラウドファンディ ングの領収書・返礼品発送 終了 クラウドファンディング法 人プレート受付入口に掲示 碌山館修繕工事本日終了 第二展示棟より碌山のプロ ダクツ・資料碌山館に戻す 宮内寛子氏宅へ紺綬褒章の 裏章・章記をお届けする 本日より碌山館に一般入館 再開 修繕工事完成お披露目會 所賛太顧問に日本博物館協 會より顕彰賞状が授与され 伝達する 第四回理事會 山本豊市作《エチュード》 坂田康子氏と寄贈契約なる 堀金中学校ミュージアムに 彫刻二点持参し学芸員解説 休館 本日より年末 堀金中学校ミュージアムに 彫刻二点持参し学芸員解説 設置
8	11 28 26 21 2019 17 14 7 29 2725 16 8 316 2 1
9	12 7 29 28 25 22 12 11
10	30 22 21 20 18 17 13 12 8 7 29 28 25 22 12 11